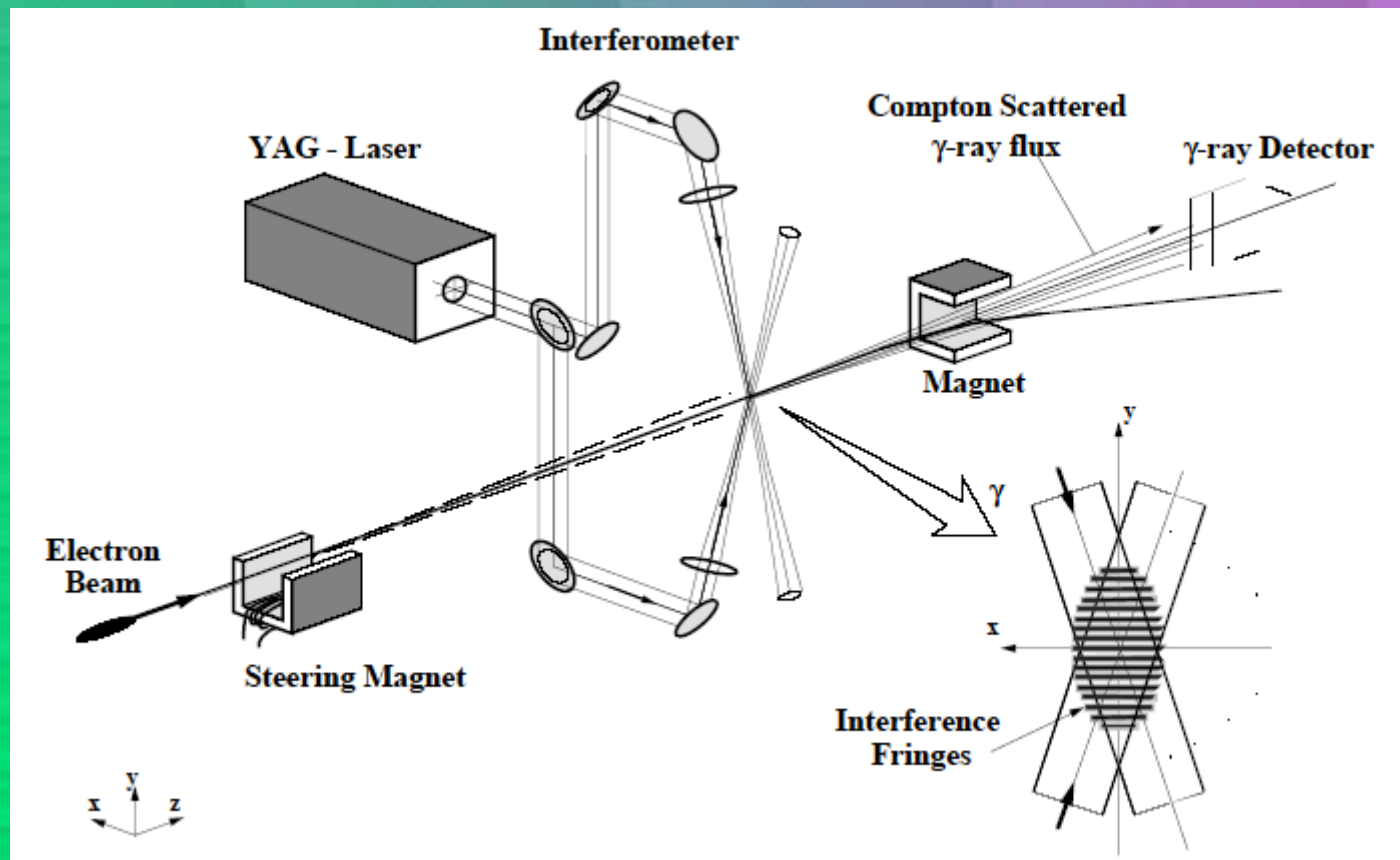


# レーザ干渉法を用いたビームサイズモニタ (Shintake-monitor)



# Shintake monitorの現状

## (新竹さんとのMeeting)

- SLACに光学系一式は保管、輸送可能
- レーザーは別途導入する必要がある
- 波長を変える場合はミラー等交換必要
- 制御系も一式そろっている
- (株)川崎重工の早川さんにアクセス可能
  - 詳細資料も早川さんが持っている
  - @野田の工場

# 輸送

- 4月着を目指す(東大)
- LCWSで輸送準備をしてはどうか。
  - 早川さんに同行してもらおう必要あり
- 発送はSLACで対応してもらおう
- 輸送費用
- 税関 etc.

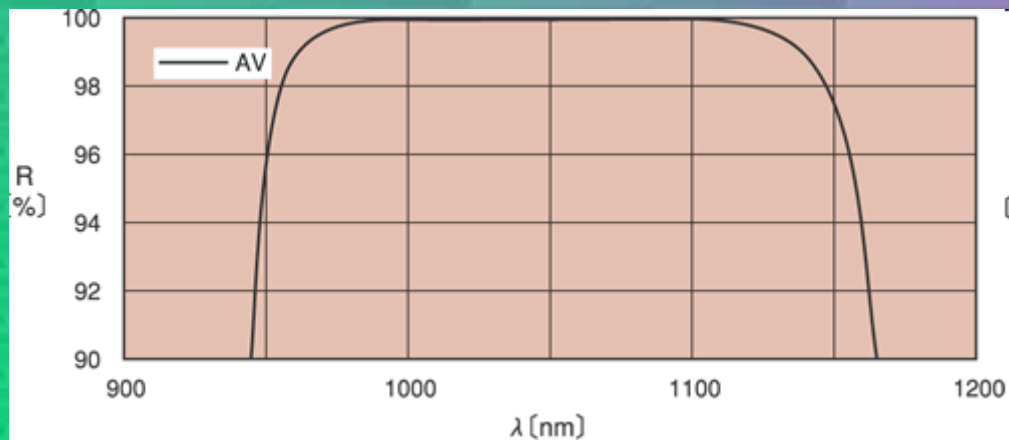
# OpticsのTest

- とりあえず波長を変えずに動かす
- Fringe patternはLaser profile monitorで見える。Monitorは光学系と一緒にある。
  - ただし1  $\mu\text{m}$ 程度まで 解像度の悪いSetup
- 100nm classのfringeは確認できない？
  - 今のところno idea.
- Laserがないので用意する必要あり。

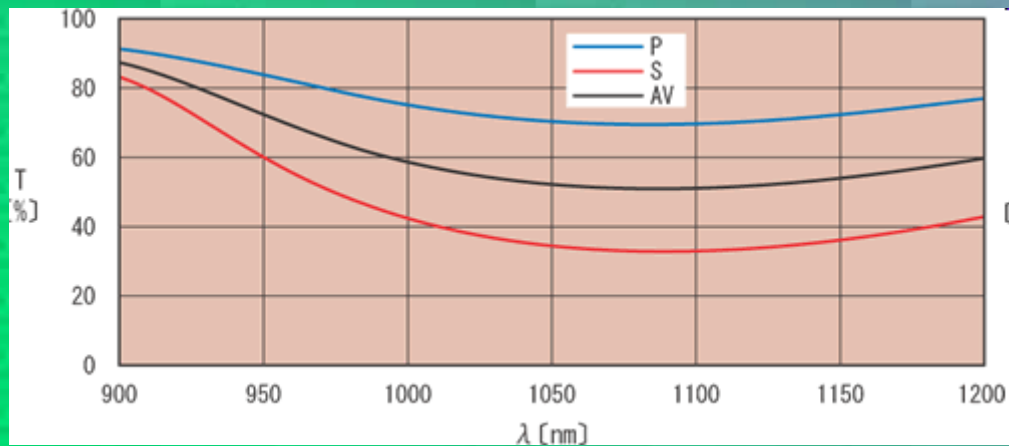
# Laser

- YAG Laser
  - 波長が同じ(1066nm)
  - 高調波も出る(Laser交換せずに使える)
  - High Power (安全対策?)
  - 値段が高い(どこかにある?)
- 半導体(Laser Diode)
  - 特注以外(光Disc用)では980nmが最も近い
  - Low Power(OpticsのTestのみ)
  - 安い(買える)

# Opticsの波長依存性(例)



ミラー



ハーフミラー